



東北の青年團を観る (一)

平青年團 鈴木 康

過般平町青年團の視察員として、東北の青年團調査を命ぜられました。超スピードで廻つて集めた概要を本紙を借りて團員各位への報告とします。

一、プログラム
第一日 平町出發、平泉に下車して平町に縁故深い中尊寺の古趾探訪。花巻温泉一泊。
第二日 午前中盛岡市青年團視察、大慈寺畔に東北の生んだ偉人原敬氏の墓に敬意を表す。午後岩崎王國經營の小岩井農場を視察。
第三日 長驅津輕海峽を突破して函館港上陸。直ちに市役所を訪れて團員五千を有する函館聯合青年團調査。夕刻五稜廓の古戦場に往時平藩士十有五才の少年が奮戦せし趾を吊ひ、湯の川温泉泊。

山 始 め

渡邊 何 鳴

もろもろの鳥鳴きかはし山始めあたくかく落葉踏み來て山始め岩壁にかゝるつらや山始め水音のひかく谷の山始めわんらべの聲々高く山始め

Publication information table including subscription rates and contact details.

團運動につき意見を交換

二、組織

(一) 新興黎明の鐘

空は青空わし等は若い岩に小鷹の仰ぐよだそうだ〜巢立ちの若鷹今に風切る鷹の羽だ。私は東北の青年團を觀て「空は青空」の一節に表現された新興運動の気分を感せずには居られなかつた。團員個人に對する感じは地味であり、質朴であり、團經營法は確實であり、徹底的であつたこの傳系的精神文化の上に更に青年團運動に對する熱誠、團員各自の自覺自

文藝募集

治等の精神は今や原野に火を点じ、黎明の鐘の殷々として響き渡る如き感じを興へさせられた。昭和六年十一月明治神宮外苑に於ける全國青年團競技會での、まゝぬけと嘲けられた我が奥州の青年が示した其の成績と意氣等をも思ひ廻らしハチ切れさうな新興の機運とその實績とを觀て眞に愉快を感じた次第である。

鳥の油 大 勉 強

四合壊詰 一本 三十五錢
一升入 同 九十錢

滋養豊富、天ぶら其他揚物等には頗る美味……是非一度御試食下さい、多少不拘配達致します。平田町搔槌小跡

鈴木鳥肉店 電六五四番

セメント 壁用材料 コールタール ペンキ塗料 板ガラス 磐城セメント株式會社 西村屋藥舖 平町二丁目電三

東京市本郷駒込追分町 (茶代不用) 上野驛ヨリ(自動車約二分 電車約十五分)

鐵駒込館 電話(小石川)三一六五番 (但シニ食附)

一泊 金一圓八十錢

貸切の●●●

御用命は?

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ……(マツサキ)

三九二タクシーへ!!!

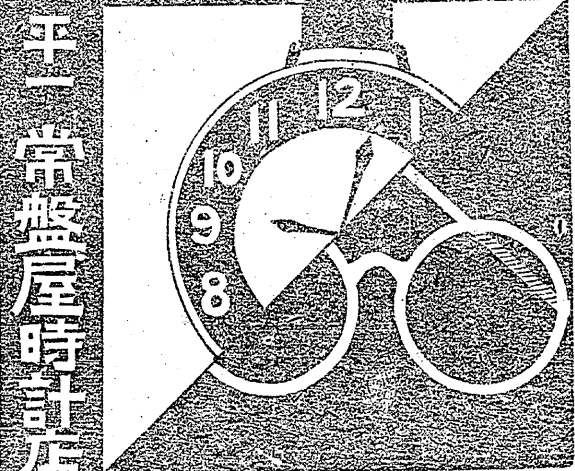
外科

専門 科線光

上田外科醫院

平町南町 電話二一九番

正確な時計



平一常盤屋時計店

好適の眼鏡

お客様本位の……

金輸出再禁止と

三井の大奉仕

金輸出再禁止に伴へ商品物價は大暴騰を來す事と存じます。弊店にては幸ひに安値品豊富に仕入置きましたから平素の御愛顧に報ゆる爲此際値上げ致さざるは勿論在庫品は一層お勉め致す覺悟に御座へますから年末年始の御用は何卒三井へ御用命の程偏にお願申上げます。

三井呉服店

生繭出荷 獎勵規定

新らたに制定する

販賣利用組合が 通常總代會開會

石城郡販賣利用組合では十日午後一時より團體事務所樓上で通常總代會を開催し左の事項を協議すると

- 一、昭和六年第一事業年度事業報告の件
- 一、資産、負債、貸借對照表、損益計等に關し承認を求むるの件
- 一、昭和四年繭立替回収不能金處分の件
- 一、處務細則改正の件
- 一、出荷獎勵規程制定の件

漸次各地の 製炭を驅逐する

濱三郡の木炭歓迎され 生産高益々激増

濱三郡木炭同業組合の舊臘中に於ける木炭の生産高は左の如く

石城	一〇〇四八六
双葉	七八〇五七
相馬	二五七七〇

で合計に於いて五年度同期に比し五万一千六百七十七の増加を示して居るが昨年度の累計は百三十七万七千七百二十二俵で五年度累計の八十八万九千六百九十八俵を遙かに突破して居る是れは同組合の木炭が各地製炭と品質同位であるのに一割方安い為め東京の間屋から歓迎されての取引が多い為めである

獎勵金は 百貫目五圓

多分通過の見込み 取引期待さる

石城郡販賣利用組合の四倉繭市場では本年度開市と同時に取引者の共同出荷に就いて獎勵金を交付する事は別項十九日の總代會に提出され多分通過の様様であるが右獎勵金は七名以上の者が共同出荷する際生繭百貫目に對して五圓以内の獎勵金を交付するとの事で尙今年は養蠶家が一ヶ年に生繭

湯本市場認可

石城郡湯本町大字湯本字三箇二六株式會社湯本青果市場からかねて縣に認可申請中の蔬菜果實市場設置は十二日付認可された

土木課長來平

平土本監督所管内における六年度失業救済事業として起工内定中の既報十三ヶ所の工事個所視察のため淺見縣土木課長は十三日來郡した

つたが今回は本省側の意圖として更に有利な國庫支辨三分の二縣費は殘額の三分の一を負擔し受益者の支出は一文も要しない方針で第一期工事を本年度から着手するに内定した事が判明した

道路延期 工事延期 家屋移轉と 作業に支障

十五丁目地内 平町十五丁目地内町道の改修工事は工費二千八百圓修費補助五百六十七圓とを以つて舊臘九日より着工同月卅一日迄に竣功の豫定であつたが其後居住民家屋の移轉に以外の時日を要した外嚴寒の爲め工事中の混凝土作業が不可能となつて豫定の卅一日迄に竣功し得ない爲町役場では本年三月卅一日迄右工事の延期方を縣當局に申請することになつた

農具機械類の 幹施部を設く

神谷村農會の企圖

石城郡神谷村農會では解散した信用組合事務所を保管者たる村役場より譲受け村農會幹施部を新設する事になり既に同建物の譲渡を終へたので本日午後一時より各町村農會及關係官廳員を招待同幹施部の事業たる精密機、粗摺機、肥料配合種子等の販賣と幹施すべき機械類の試運轉を兼ね盛大な

是非と 漁業猛運動

小名濱町では積極策を執る新内閣の出現を機として同港修築の豫算が緊縮政策に祟られて二百七十萬圓に削られたので、これを當初の

豫算三百五十八萬圓に復活運動を起す事となり、十一日同修築委員小野、飯塚兩氏外數名の町會議員は井上縣議と共に出縣し村井知事に對し陳情を爲した

水産實習品評

石城郡水産會及び小名濱、四倉江名三實業補習學校主催で十六、七兩日第二回水産實習品評會を江名町小學校で開催審査長は水産試験場技師鈴木新氏尙十七日水産會總會を開催する

平町人事 回出生

△研町四當時東京市淺草區北清島町七八橋本善平氏二女登久子
△一丁目七 當時東京市外豊多摩郡大久保町西大久保大和田由衛氏長女淑子

マツモトヤの

店頭十錢均一の山 是非御來店を……

均一大賣

電二一四番

舊歲末商業界 宣傳戰の武器

「チラシ廣告」 乞御用命！ 五百枚で一圓以上種々 意匠交際御依頼に應ず 各戸への配布無料奉仕 御一報次第社員が参上 常磐毎日印刷株式會社 長橋町(電話六三〇)

營業所開設

倍舊の御引立相仰ぎ度奉懇願候

芳醇銘酒



ハクハのキュ

白馬の雪營業所

辰ノ口本家 松本徳一 電話 五四六番 營業所 二八五番 本店

氣温の常態に

復す日を神頼み

水産試験場が発表した
不漁の原因……

石城郡各濱では昨今の變態的な氣温に祟られ魚群が影をひそめて居るが右の不漁につき小名濱水産試験場の科學的研究によると潮温普通十八度内外にある處昨今平均二十度を示し然も變轉異動常ならぬため漁群は姿をかくし出漁船は連日手を空しよして氣温の常態に復するの日を神頼みして待つ有様である

昨年度は

鮭が大豊漁

四十年来に 珍しい現象

石城郡下各河川の六年度における鮭の漁獲高は二萬五百六十尾で前年の七千四百尾に比し實に三倍の豊漁でこれを各河川別に見れば

仁井田川 九、四四三 三、九〇六
請戸川 七、三二四 二、三三二
鮫川 三、七五五 一、三三三
で四十年來の大豊漁であつたと

民間療法

取締要求

郡醫師會決議

石城郡醫師會では民間の湯熱、光線、電導等の療院及び加持祈禱等の民間治療は

マゴロ探査

磐城丸が出動する

始めてのマゴロ探査に出動した水産試験場指導船磐城丸は昨年末一航海を終えて小名濱港に歸航船體を休めて第二回出船の準備を整へてゐるが、今十三日早朝出港したが今度はズツと南下し野島崎沖合方面へ出動すると

故郷戀しさに

酌婦が前借踏倒し

抱主から搜索願

石城郡小名濱町古港生れ佐野徳次郎の二女ユキ(三三)は昨年十一月より酌婦として神奈川縣三浦郡田浦町船越飲食店金子ツキ方に雇れ中であつたが故郷戀しさの餘り本年十月午後七時前借金二百圓を踏倒しで行術を晦して了つたが多分郷里に歸つて居るたらうと拘主より本日平署へ搜索願を出して來た

山火事

汽車の飛火

十一日午後零時半頃磐城線川前夏井間石城郡川前村地内線路右側のくぬぎ、かし林から發火して五反歩を焼いたが原因は列車の煤煙らしい

磐城女卒業生

磐城高の裁縫稽古等女學校では卒業後の生徒に對し

寄留届が増す

可愛いお子さんへ
心盡しの親ごころ

極めてよくいよ、來月第一回の修得者を出す事になつたが當局は今回の成績に

立去つた鮮人と

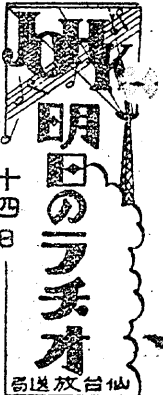
共に時計消ゆ

サテは盗まれたと
届け出たのが幸ひ

石城郡玉川村字金成鈴木幸方へ五日午後一時頃朝鮮人風の男が人蔭を行商に立寄つたが斷つた處後になつて同氏所有の時計時價二十圓が紛失して居る事に氣付きサテはアノ鮮人に盗まれたと直に其筋へ届出した爲め平署にて各地へ手配中の處十二日午前八時頃石城郡鹿島村字久保、田口平次郎方の雇人朝鮮忠清北道報果郡報恩面梨坪里生れ木村一郎

茨城縣人役員

在平茨城縣人會春季總會は新年宴會を兼ね十五日午後五時から谷口樓において開催されることになつたが同會の



明日のラジオ
報豫氣天
今晚も明日も北
西風の晴れたり
曇つたり

今晚の部

後六、〇〇(子供の時間)
お話「旅順開城の思ひ出」
陸軍中將 篠田次助
後七、三〇 義太夫「お反清十郎壽連理松」竹本雛
後八、二〇 琵琶「寛城子の戦」半田錦崇
後八、二〇 大角力鯛太鼓

明日の部

前九、一〇 家庭講座「遙の道しるべ」(一)池田信嘉
大角力呼出連中
後九、〇〇 浪花節「女大學貞婦の鑑」東武藏
後九、四〇 時報 全國ニ
ユース 氣象通報

軌道工事に出勤し

其勞銀を凶作地へ

小野田在郷軍美舉

石城郡磐崎村小野田炭礦在郷軍人會では青森縣下の凶作地に義捐金を送るべく去る十日の休日を利用して同礦第四斜坑の運搬軌道布設工事を請負へ十二圓を得たのでこれを同地に送附した

裁縫生徒の

募集に狂奔

平地方の私立女學校では不景氣のため早くも新學期の志願者難を豫想し今から郡内各校に募集行脚に狂奔してゐる

小名消防出初

石城郡小名濱町消防組では二月十二日午前八時より小學校

前〇、〇五 俚諺「新豪傑節」その他 松下くめ 長谷川玉子連
前六、〇〇(子供の時間)
「獨唱」藤原欣子、山内和代
前七、〇〇 趣味講座「百人一首中の女性」尾山篤二郎
前七、三〇 放送舞臺劇「増補忠臣蔵本藏下屋敷」中村吉右衛門一座 明治座より中繼
前七、三〇 歌澤「初音」他
歌澤相模 歌澤寅右衛門
前八、五〇 説教節「近江聖人」若松若太夫

美味!

芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

市原醫院

平町 田町
電話一四番



【載轉禁】

渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

親族 會議 (2)

「飯合よなかでも私は直と歸つて参たんです。何故あなたには私に知らして下さりなかつたの。黙つておられたの。知らせて悪いことでも有つたんですか、現在の御父さんの大病をその妻の私に……この母に秘さなければならぬ事情があつたなら有つたと露骨に仰しやして下さい、え、千代さん。御挨拶を承りませう私、く、く、口惜くつて泣いても足りませんわ」

ひどく激した調子で言つてその下から身顫ひしつゝ泣き歎けるのであつた。千代子は涙ぐんだ目を拭いで

「お母さん。どうぞ御勘辨遊ばして……私の不行届きで御さいました……私が悪うございましたどうぞ御勘辨遊ばして……」

「御勘辨と仰しやつたつて外の事とは違ひます、あなたに取つては只お一人のお父さんなら、私にとつても一生涯白髪と誓つた大切な良人です、その父があんなにおんななさるまで母に知らさず秘して置いたといふのはどうした譯か存じませんけれども随分非常識ぢやないか」



つたのでせう。誰がそんな指圖をしましたか、さあ、その人の名前を承はりませう。」

「飽までも先に出で、其時病床近くに居合せた深川の伯父さん……壽屋治左衛門が入つて来て

「若し奥さん。何だか知らないが少し静かになすつたら如何です。危篤に迫つた病人を前に置いて母子で言合をしてゐる場合ぢやありませんか。第一病人に障りますまた家人にしたところが。この心配のさなかにそんなごたつた私言を聞か

「いえ、然う仰しやると私が……あのそれはお母さん……」

「お母さん。どうぞ御勘辨遊ばして……私の不行届きで御さいました……私が悪うございましたどうぞ御勘辨遊ばして……」

「嘘を仰しやいお父さんがそんなことを仰しやるもんですか。然う言つたのは外の人でせう。外の人から然ういはれて打棄つときさ

氣を奪られてまだ御挨拶もいたしませんでした。どうも飛んだ失禮を」

「嘘お耳障りで御さいませう。恐れ入りました。ですが壽屋さん、物言だのごたつたのとおしやるのは少々御言葉が過ぎはしませんか、私の子でござります以上は災行のあつた節には叱言も申し聞け教訓も致しますそれが母たる私の職分です座います。その私の職分を直す私の仕打、内々の家庭のことに對して他さまから干渉されたくありませんあなたはその場合ぢやないと被仰いましたが、普通の場合でないだけそれだけ問題が大きいのです。私の性分としては臍に落ちないことは何處までも問はずには置かれませんが。どうぞ御心配なくあらうでお茶でも召上つて下さいまし」

つけ／＼と言つた、治左衛門は苦笑して

井の
三の
商品切手
番 八 四
電 三 二
平 三

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南
電一七〇

大塚の
學生靴!!!
耐久新製品
編上靴 六.〇〇
半靴 五.〇〇
不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……

大塚支店製靴部
電話七七番

専門 内科一般
宅診 内科は何でも診療致します
往診 呼吸器病ばかりではありません
平町南町六五

川井内科診療所
醫學士 川井重之
女醫 川井安子
電話一八一番

吉田眼科病院
平町南町、電話六八番

當地方に於ける
タクシー界のナンバーワン
最高級車プリモス増車致しました
何卒御用命の程御願ひ致します

電話二九五番
セリザワタクシー

磐城セメント會社特約店

磐城セメント會社特約店
磐城平町五丁目 電話九番九九番

久金屋商店
良品廉賣に勝る商略なし
確實敏捷は久の生命なり

誠に便利な
商品券
金額の多少に不拘調製致します
平町南町
鳥肉商 鳥菊

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に讀める
川崎巡回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

木村外科醫院
平町五丁目橋際
電話三〇九